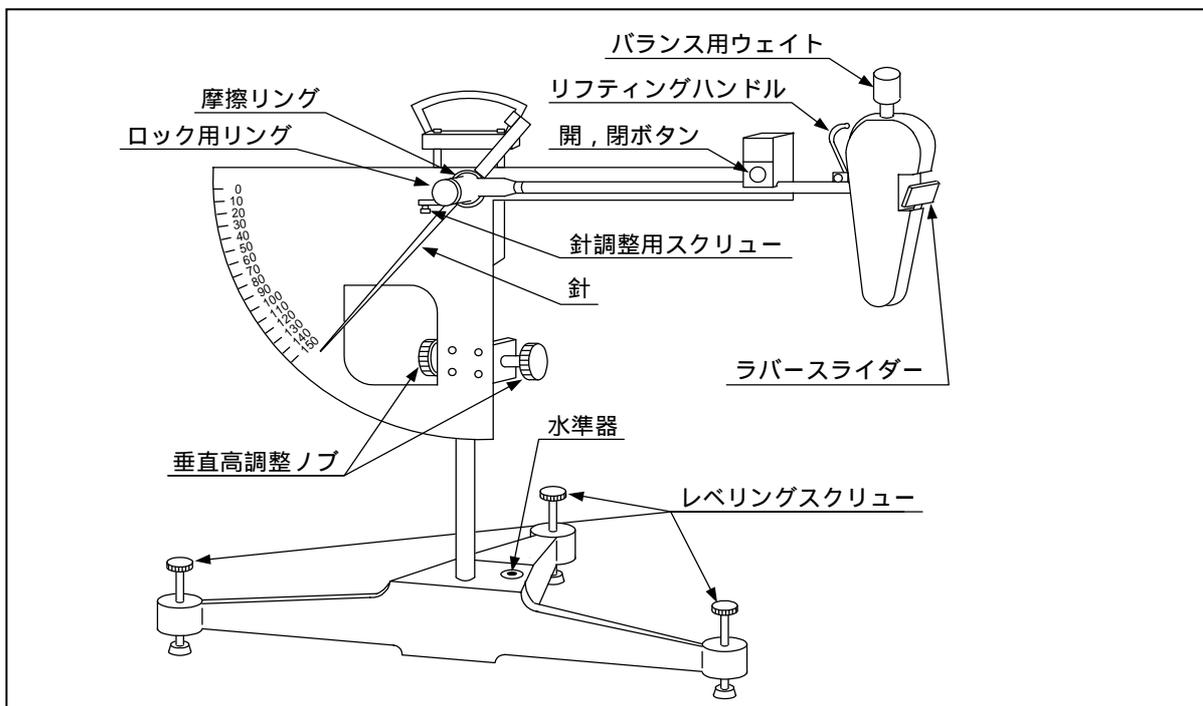


耐滑り性試験 BPN の説明

1. 英国式ポータブル・スキッド・レジスタンス・テスターの概要



イギリスの道路交通研究所で開発された試験機で、一般には自動車の走行速度 30 マイル(約 50km)/h の横滑り摩擦係数と相関があるといわれている(路面が濡れた状態)。測定は試料面に水を散布した状態で行い、振り子の先のゴムスライダを所定の位置から振り下ろし、スライダと試料間の摩擦による減衰を目盛りによって読み取る。測定値の単位は、BPN(British Pundulum Number)である。

試験方法の規格としてあるのは、ASTM E303 及びインターロッキングブロック舗装設計施工要領。

基準値は、インターロッキングブロック舗装設計施工要領は「湿潤状態で40 BPN以上」、地方公共団体等で規定されている。

2. 試験手順

滑り片について

スライダは、アルミニウム製のプレートに 6.35×25.4×76.2mm のゴム片を1枚接着させたものである。新しいスライダは付着した油類を落とすため使用に先立って振子を振り、乾いた布に10回程度こすって調整する。スライダの接触縁の摩耗量は、スライダの面で3.2mm または面に垂直に1.6mm を越えてはならない。

BPNの測定

滑り片の接触距離が $125 \pm 1.6\text{mm}$ となるように振子を上下に微調整し、試験体を水で十分にぬらした後、振子を振り降ろし振り上りの位置の数値(BPN)を読み取る。測定は、連続した5回の測定値のばらつきが3未満になるまで行い、この5回の中央値をその試料の滑り抵抗値とする。